

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスひまわり

磐田南校

令和4年11月24日実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・活動室は二つあるが、小さい方の部屋は、学習室・更衣室・クールダウンの部屋等、様々な用途で使用しているが、もう一部屋あるといいと感じる時がある。現在はパーティーションで工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		・児童福祉法に基づき必要な職員数を配置している。さらに職員を配置したい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・玄関には段差があるが、活動室やトイレは段差がなく配慮された環境になっている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか		○		・毎年行う保護者アンケートの結果を職員で話し合い、改善を進めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・毎年行う保護者アンケートの結果を職員で話し合い、改善を進めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・毎年公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・今後外部評価をしてもらい、業務改善につなげたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・SpecialLearningを導入して研修をしている
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・職員への周知徹底は、今後も継続して積極的に行っていく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・アセスメントに関しては、契約時に保護者に記入していただいている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・職員が相互に意見を出し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		・ひまわりの他事業所や保護者からも情報をいただいている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・個々の特性を考慮しつつ、課題に合わせて支援をしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・集団活動を送りつつ、個々の特性に合わせた活動内容も検討しながら計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		・細やかに打合せできていない時もある。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・朝礼を活用し、前日の振り返りを行っている。パート職員とも情報共有に努めている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・記録をもとに、支援の改善に努めている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			・外活動をメインとしつつ、室内活動、制作活動なども行っている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者が出席し、情報共有を行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・学校からの情報は、希薄であると感じる時もあるが、こちらから尋ねることでカバーされている部分もあると感じる。

関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・現在まで該当児はいないが、希望があればそのように努めていく。また、そうでない児童においても、保護者から情報をいただいている。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	・コロナ禍であったことから、連携しづらい状況にあった。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	・これまで該当の児童がいない。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	・該当外
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・ネットワークが構築できていないことが課題。行政を通じて働きかけは行っている。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○			・自立支援協議会に参加して、他事業所との情報交換などを行っている。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送りの時など、細かくお伝えするよう、努めている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・個々の知識・経験で対応している。
	保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
③⑪		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・職員間で話し合いを行うなど、職員一人一人が積極的に取り組んでいる。
③⑫		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・保護者同士のネットワークは既に構築されており、施設として連携の支援は行っていない。
③⑬		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・管理者を中心に、時に本部へ報告・相談を行い、適切に対応している。
③⑭		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・磐田岡田校と合同の内容でブログをあげてもらっている。月1回、校舎通信を発行している。
③⑮		個人情報に十分注意しているか	○			・必要に応じて、情報の活用同意を得ている。
③⑯		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・絵カードの活用や、文字で表している。
③⑰		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・管理者が変わってから、行えていない。
非常事等の対応		③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・今月行なったが、今後は数か月に一回の頻度で行っていきたく考えている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・実施している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・該当児がいない。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・保護者からの情報に基づいて、対応している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	・令和3年から更新がない。今後、パート職員にも周知し、小さなことでも共有していく。